

第9回赤い羽根全国ミーティング プレイイベント

世界の共同募金ネットワークとの情報交換

ユナイテッドウェイ ワールドワイド (UWW) は、米国に本部をおく130年の歴史がある共同募金ネットワークです。米国では、長い歴史の中で、地域の支援方法や、ファンドレイジングの手法も変化し、現在はその寄付収入の約7割が企業とその従業員からとなっています。

また、韓国共同募金会は、設立20年の若い組織ですが、様々な手法を開発し、毎年成長を続けており、その寄付額は、約580億円でアメリカ、カナダに続き、共同募金のネットワークで世界第三位となっています。

環境は違えど、同じミッションをもった2つの海外の共同募金の事例が、皆様の今後の活動のヒントになれば幸いです。海外から講師を招聘するまたとないこの機会に、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。



(日時)

7/11 (水) 13:00~18:00

7/12 (木) 9:30~11:30

(場所) 山口市「ホテルニュータナカ」

(内容) ①ユナイテッドウェイについて
②企業との関係構築とコミュニケーション
③韓国の事例および手法の紹介
(通訳付き)

(参加費) 無料

(お申込) 全国ミーティング申込書にて
※50名限定、先着

<担当講師紹介>

ビル キッツン (UWW 米国西地区担当ディレクター)

ユナイテッドウェイに29年在籍。ロードアイランドで従業員寄付担当からキャリアをスタートし、イリノイ州、オハイオ州等のユナイテッドウェイの社長を歴任。2017年に、米国西地区ユナイテッドウェイのアドバイザー役である現職に就任。

永井 裕美子 (UWW 日本担当ディレクター)

外資系企業で、人事執行役員やアジア地区人事責任者を歴任。2014年に非営利分野に転職し、(公財)日本フィランソロピー協会 常務理事を経て、2016年より現職。



※ このほか、韓国共同募金会からも講師をお迎えする予定です。